



第1回全旅連正副会長会議開催	1	全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス／	5
全旅連青年部第53回定時総会開催／	2	栄えある春の叙勲・褒章受章者	
全旅連青年部が学観連とサポーター協定に調印		冊子「新型コロナウイルス感染症との400日間の闘い」について	6
第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者内定	4	全旅連協定商社会名簿	8

第1回全旅連正副会長会議開催 税制改正要望、令和3・4年度の専門委員会を承認

令和2年度事業報告、収支決算報告を承認 全旅連通常総会は6月15日東京で開催

令和3年度第1回正副会長会議が5月12日、東京都では緊急事態宣言が発出中でもあり、リモート利用の出席者もいる中、全旅連会議室で行われた。議題は次のとおり。



【報告事項】(1) 令和2年度特定技能試験の受験者数(3137名)、合格者数(1320名)。(2) 「人に優しい地域の宿づくり賞」でのエントリー状況(団体21、個人9)。(3) ウィズコロナ調査研究会が令和2年度の新型コロナウイルスに関する全旅連の要望活動などを冊子にまとめた「新型コロナウイルス感染症との400日間の闘い」の報告(P6,7に一部掲載)。また、経営者が抱える課題をオンライン上で専門家に相談できる「YOROZUYA JAPAN」のサービス開始の報告。(4) 各ブロック会報告。(5) 定期的に行われている全旅連青年部長・自民党青年局長研修会(今回は「全国の旅館ホテルにおける災害への対応」)についての報告。

【協議事項】(1) 住宅宿泊事業法に関する件として、同法が施行され、間もなく3年を迎えるが、2021年4月12日に行われた規制改革推進会議の第13回投資等ワーキング・グループにて、住宅宿泊協会からは、住宅宿泊事業を行う際、住宅宿泊事業法以外にも関連法令の規制が一般的な住宅で行っている個人には非常にハードルが高いものもあり、住宅宿泊事業の普及を妨げているとし、その改正を求める提案(要望)が出された。これに対して全旅連では各県からの情報収集に努めながら、しっかりと対応していく考え。(2) 新型コロナの抗原検査等のアンケート＝4月に実施したアンケート(748人が回答)では、「自費検査を行って従業員の感染状況を明

令和4年度に向けた旅館業の税制改正要望

1. 消費税については、令和3年4月1日より総額表示が義務づけられましたが、価格表示については事業者以外税を含む表示価格を認められたい。
2. 旅館業は装置産業であることから、固定資産税に係る土地評価及び建物評価制度の抜本的な見直しをされたい。また、建物の設備投資について固定資産税及び法人税の優遇措置と償却拡大をされたい。
3. 目的税である入湯税は、その用途を「鉱泉源の保護・管理」に限定されたい。その用途を厳守できない場合は、廃止されたい。
4. 事業所税の軽減を図られたい。
5. 交際費については非課税とされたい。

確にしたいと考えますか」の設問には、「厚生労働省が定める事項に基づいた検査で実施を考える」が45.3%、「自己判断の範囲(指針に則っていない方法)で実施を考える」が19.5%、また「自費検査はしない」が35.2%だった。会議では「抗原検査とは何か、正しく認識して正しい知識を取り込むことが大切である」とされた。(3) 夜間・休日の急病に電話等での相談対応や、緊急性が高ければ東京都、大阪府などでは往診も可能なサービス「ファストドクター」の説明を受けて、モデル地域を選定して検証を行いたいとされた。

【審議事項】(1) 令和4年度旅館業の税制改正要望(別掲)を承認。(2) 令和2年度事業報告並びに収支決算報告を承認。(3) 令和3・4年度の専門委員会(構成委員含む)を承認。(4) 令和3年度役員改選(6月15日)を承認。(5) 「第99回全旅連全国大会＝開催日:10月25日。開催場所:福島県いわき市。式典・展示:いわきアリオス」での実施を承認(6月15日全旅連通常総会にて決定)。

このほか、(1) 全国旅館ホテル事業協同組合の理事会として、令和2年度事業報告並びに収支決算報告と令和3年度事業計画案並びに収支予算案を承認。(2) 全旅連理事会・通常総会(6月15日/都道府県会館)については、コロナ感染拡大防止の観点から都道府県組合理事長を除く理事は書面表決書にて対応することを決めた。

全旅連青年部第53回定時総会開催 「コロナ禍での総会開催は大きな進歩」と鈴木部長

令和3・4年度の星新体制がスタート
「観光を日本の基幹産業に～ Keep Trying ～」



「全力を傾けていきたい」とあいさつする星新部長

全旅連青年部(鈴木治彦部長)は4月20日、福島県・磐梯熱海温泉のホテル華の湯で令和3年度第53回定時総会を開き、星永重氏(福島県・藤龍館)の第25代青年部長就任と任期2年間の新役員体制をはじめ、議題とされた事業計画案など全議題を承認した。星体制は「観光を日本の基幹産業に～ Keep Trying～」をスローガンに据え、「基幹産業として日本経済を牽引する政策提言」「自立した組織体制の強化」など5つの基本方針を掲げた。

鈴木部長は冒頭「去年の定時総会は書面決議となったが、本年は去年の同時期に比べ感染者数が8倍となっているにもかかわらず、恐れることなく感染対策に万全を期して総会を開催することができたことは、これが、まさにわれわれ1年の大きな進歩だ。スローガンとした『より良いかたちを次代へ』が今思えばしっかりと揺るぎない形になって今日を迎えることが出来た」と述べ、青年部員はじめ関係各位に対し心からの謝意を示した。

新部長に就任した星部長は「10年前の東日本大震災では青年部の皆さまに助けられた。そして今、その感謝の気持を形にしてお返ししたいという思いから部長に立候補した。コロナ禍からの復興に全力を傾けていく所存だ」と述べた。

星体制は、日本経済を復興する政策提言では、国や地方行政との連携をさらに強めることで、日本経済の発展に寄与していくことができるとし、ポジティブで多様な政策提案を展開していく。また、青年部員の増強、流通販路における多様性の拡充とマッチングの提案を進めると共に、雇用維持をはじめとする宿泊4団体、他業種との連携強化と事業展開を図る。さらには、デジタルマーケティングが主流となり、小規模企業でもより精度の高い、自力での広報・集客活動が可能となっている今、新しい技術やツールを駆使して青年部の活動を周知していく。

来賓祝辞では多田会長が「青年部とはさらなる緊密な連携をもって活動を進め、大きな歯車としてみ



写真は左上から青年部旗を掲げる塚島副部長、新役員のみなさん、祝辞を述べる多田、小井戸、西村、永山の各氏と来賓のみなさん、大スクリーンで行われた「第1回県部長サミット」



なさんと共に前進していくことを願っている」、小井戸福島県理事長は「青年部の持つ柔軟なアイデア、行動力を借りながら業界の向上を図っていきたい」と述べ、青年部の活動に期待を寄せ、また、永山18代青年部長と西村23代青年部長は、コロナ禍の中、先頭に立って日夜奔走し、全力を尽くした鈴木体制に対し、また、苦境の中、唯一部長に立候補した星部長に対し、感謝の念を伝えた。

令和3・4年度の組織体制では、これまでの総務広報委員会から「広報」が独立し、「広報・IT戦略委員会」となって新設された。星体制の主な役員は次の通り(敬称略)。

部長＝星永重(福島県)。副部長＝小林篤史(長野県)、塚島英太(長崎県)、中西敏之(京都府)、柴田良馬(兵庫県)、桑島敏彦(北海道)、大沼考晶(宮城県)、照井貴博(岩手県)。北海道ブロック長＝榎本竜太郎(北海道)、東北ブロック長＝澤田亮(岩手県)、北関東信越ブロック長＝永松健太郎(新潟県)、首都圏ブロック長＝篠崎史明(千葉県)、東海ブロック長＝渡邊玲緒(愛知県)、北陸ブロック長＝小西正洋(富山県)、近畿ブロック長＝北原達馬(京都府)、中国四国ブロック長＝大平修司(徳島県)、九州・沖縄ブロック長＝赤木一成(佐賀県)。

定時総会に続き、第1回県部長サミットが行われた。「コロナ禍における国の支援事業の活用(事例発表)と観光宿泊業振興セミナー」をテーマに、主催の政策委員会と財務委員会のほか、観光庁観光産業課と経済産業省東北経済産業局の担当者が宿泊事業者対象の助成金や補助金、融資、支援制度について講話した。

令和3・4年度組織体制は8委員会 広報・IT戦略委員会で情報発信強化



定時総会では令和3・4年度組織体制での8委員会を紹介され、担当副部長と委員長らが活動内容について語った＝写真上＝。各委員会の委員長、活動テーマ、事業方針は次のとおり。

【総務委員会】担当副部長：小林篤史、委員長：小出洋介（大分県）。テーマ：『ニューノーマル時代を切り拓く挑戦』。青年部活動の運営、各種会議の設営、議事録の作成、規約の整備、各ブロック会、各委員会の活動状況の把握・サポートなどを推し進める。

【財務委員会】担当副部長：塚島英太、委員長：石川陽己（茨城県）。テーマ：『愛ある仲間が心で繋がる～共に挑戦する為に～』。青年部活動に関する会計管理業務や協定商社との連携による有益な情報交換および発信、新規参入業者の募集等への取組。

【広報・IT戦略委員会】担当副部長：中西敏之、委員長：河本孟徳（京都府）。テーマ：『届き、伝わる広報』。星部長の部長所信を具現化するべく、全旅連青年部の活動を全国15000軒の加盟施設に伝えていく。また、加盟施設のファンを増やせるよう消費者に対する情報発信にも取り組む。

【組織力向上委員会】担当副部長：柴田良馬、委員長：佐藤雄二郎（宮崎県）。テーマ：『人の縁は学びの縁。縁を繋げて魅力的な組織に』。各県青年部員の交流促進、青年部員数の拡大、業界内外から必要とされる組織づくりを進める。

【政策委員会】担当副部長：塚島英太、委員長：渡邊利生（福島県）。テーマ『今こそ全国の仲間が連帯

全旅連青年部が学観連とサポーター協定に調印

全旅連青年部（星永重部長）は4月21日、日本学生観光連盟（学観連代表＝猪股敏斗さん・明海大学3年生）



星部長と猪股学観連代表

と継続的な協力体制を構築

することを旨とし、オンラインで11年連続となる「日本学生観光連盟サポーター加盟協定書」の調印式を行い、今後の観光業界を見据えた人材育成、共同事業の立案、合同研修、業界を取り巻く諸問題へ対する準備・対処・研究などの協力関係を継続構築していくための契約を新たに結んだ。学観連は観光を学ぶ学生の交流や大学では学ぶことのできない実践的な活動を通して学生の視点から観光の新たな可能性を見出す学生団体。例年行われる、人材教育の一環として受け入れるインターンシップは「若旦那・若女将密着体験プロジェクト」として実施し、就業体験を通じて旅館で働くことの魅力や、観光業界の仕組みなどについて学んでもらうのが狙いだ。

星部長は「学生の皆さまの様々なアイデアや考え方を通して、より良い雇用、より良い就職が促進できる環境を整え、未来に明るい業界にしていきたい」と期待を寄せ、また、猪股さんは「今年度はコロナとどう向き合っていくかが大きなポイントとなっており、しっかりと対策と防止策を考え、プロジェクト作りに取り組んでいきたい」と述べ、熱意を示した。

し業界の未来を切り開こう、そして共に乗り越えましょう。』親会、旅政連、日本旅館協会、関係省庁との連携及び相互活動の推進。国会議員との勉強会等の実施。

【労務委員会】担当副部長：桑島敏彦、委員長：菅原真太郎（大阪府）。テーマ：『基幹産業として継続、発展していく為に』。労働生産性の向上、労務管理の調査・研究、「旅館ホテルでおしごと.net」の活用による労働力確保への取組み。

【流通インバウンド対策委員会】担当副部長：大沼考品、委員長：沖野恭彰（愛媛県）。テーマ『目指せ、青年部全施設 YoYプラス! 流通政策の実施と営業戦略の情報発信』。業界相関図と流通販路及び決済手段の把握と情報整理、インバウンド観光復興に向けた情報発信と誘客活動。

【宿の未来開発委員会】担当副部長：照井貴博、委員長：駿川裕司（兵庫県）。テーマ『旅NEXT&旅館REBORN』。「宿フェス」の開催、「若旦那・若女将密着体験プロジェクト」の実施（学生インターンシップ事業）、「第六回旅館甲子園」の開催などが活動の軸。

第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」の各賞内定 第24回は30件のエントリー（団体21、個人9）

厚生労働大臣賞は「ホテルゆがふいんおきなわ」
全旅連会長賞は「ホテル松本楼」



第2回選考委員会は書面にて行われた。写真は第1回の委員会であいさつする橋本、大木、中村の各氏

全旅連は5月18日、第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」の第2回選考委員会（橋本俊哉委員長＝立教大学観光学部教授）を書面にて開催し、各賞の受賞者を決定（内定）した。第1回選考委員会（4月23日開催）で配布された30件（団体21、個人9）の応募内容を11人の選考委員の有識者らがそれぞれに審査を行い、その後、本部に寄せられた採点結果（5点満点5段階による評価）を事務局がまとめ、各賞を決定する運びとなった（6月15日の通常総会にて正式に発表）。

上位3賞はいずれも個人の取り組みで、内定された受賞者は次のとおり。

◇厚生労働大臣賞（賞金30万円）は「ホテルゆがふいんおきなわ」（沖縄県）、テーマは【インクルーシブな社会実現に向けてデュアルシステム教育で学校と企業の連携】。

◇全旅連会長賞（賞金20万円）は「ホテル松本楼」（群馬県）、テーマは【コロナ禍でも前向きに！日本一社員、お客様、環境に優しい宿を目指して】。

◇選考委員会賞（賞金10万円）は「サポートイン南知多」（愛知県）、テーマは【地域とつながり、誰もが「自分らしい旅」を実現できる宿】。

3賞の取り組みに共通するのは「地域住民との共存共栄」。「ゆがふいんおきなわ」は障害を持った方との共存として特別支援学校と連携しての企業実習型事業への取り組みが高く評価された。また、「ホテル松本楼」は災害発生時に地域住民をサポートするための取り組みが、そして「サポートイン南知多」はバリアフリービーチイベントの開催や旅館が主体となった福祉イベントの開催が評価された。

表彰式は10月25日に福島県で開催される全国大会での式典で行われる予定。厚生労働大臣賞から優秀賞までの内容については、7・8月の合併号から順次「まんすりー」で掲載していく。

第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者

この賞は、高齢者等をはじめ、全ての人々に優しい配慮がなされており、安心して快適に楽しめる社会環境づくりに貢献した旅館ホテルや組合等の活動に対して贈られるものです。

厚生労働大臣賞

ホテルゆがふいんおきなわ
「インクルーシブな社会実現に向けてデュアルシステム教育で学校と企業の連携」<沖縄県>

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会会長賞

ホテル松本楼
「コロナ禍でも前向きに！日本一社員、お客様、環境に優しい宿を目指して」<群馬県>

選考委員会賞

サポートイン南知多「地域とつながり、誰もが『自分らしい旅』を実現できる宿」<愛知県>

観光経済新聞社社長賞

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部「福島県宿泊施設感染防止対策モデル事業」<福島県>

リクルートライフスタイル「じゃらん」賞

ホテル ソビアル なんば 大国町
「大阪は天下の台所！木津市場で食材購入&シェフのおすすめ料理を楽しもう」<大阪府>

楽天トラベル賞

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会女性経営者の会（JKK）「日本の心を世界へ 宿泊業界ができる子供の命を紡ぐ社会貢献活動」<全国>

全旅連シルバースター部会長賞

ふたりの湯宿 湯花満開 「おふたり様旅館に生まれ変わって、お客様に“安全・安心”を提供」<静岡県>

優 秀 賞

- * 栃木県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部<栃木県>
- * 割烹旅館 清都 <千葉県>
- * 一般社団法人雪国観光圏 <新潟県>
- * 株式会社 美ら地球 SATOYAMA STAY NINOMACHI /TONOMACHI <岐阜県>
- * 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合<沖縄県>

努 力 賞

- * 函館湯の川温泉旅館協同組合<北海道>
- * 塩原温泉旅館協同組合<栃木県>
- * 一般社団法人 四万温泉協会<群馬県>
- * 伊香保温泉旅館協同組合<群馬県>
- * 千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合<千葉県>
- * 新潟県旅館ホテル生活衛生同業組合<新潟県>
- * 静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合<静岡県>
- * 旅館ホテル業務改善推進事業ワーキンググループ <静岡県>
- * 飛騨高山民宿協同組合<岐阜県>
- * 和倉温泉旅館協同組合<石川県>
- * 福井市旅館業協同組合<福井県>
- * あわら温泉グランドホテル<福井県>
- * ホテルアジュール・奈良<奈良県>
- * 奈良新しい学び旅協議会 奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合<奈良県>
- * 愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合（3件）（感染予防対策事業）（感染防止対策事業）（インバウンド対策事業）<愛媛県>
- * 大分県旅館ホテル生活衛生同業組合 大分県旅館ホテル組合青年部<大分県>

全旅連会議開催

【5月】

- 12日(水)
 - 全旅連正副会長会議
 - 全旅連青年部常任理事会於：プエナビスタホテル(長野県松本市)
- 13日(木)
 - 全旅連青年部出向者研修会於：プエナビスタホテル(長野県松本市)
- 18日(火)
 - 第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」
選考委員会(第2回)(書面)
- 21日(金)
 - 全旅連政策委員会予定者会議
- 27日(木)
 - 全旅連女性経営者の会(JKK)役員会(リモート)

栄えある春の叙勲・褒章受章者

政府の令和3年春の叙勲・褒章受章者が発表され、旅館業界より次の諸氏が、叙勲、褒章の栄に浴されました。

- ◇旭日単光章(生活衛生功労) 桑畑 博氏
▶岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合副理事長
久慈ステーションホテル(岩手県久慈市)
- ◇黄綬褒章(業務精励功労) 川上 洋信氏
▶熊本ホテルキャッスル 調理顧問中国料理総料理長
(熊本県熊本市)
- ◇黄綬褒章(業務精励功労) 武本 元秀氏
▶文珠荘 総料理長(京都府宮津市)
- ◇黄綬褒章(業務精励功労) 角垣 賢氏
▶ホテルボストンプラザ草津 取締役総料理長
(滋賀県草津市)
- ◇黄綬褒章(業務精励功労) 床次 信也氏
▶アクアガーデンホテル福丸 顧問
(鹿児島県鹿児島市)

AIG損保の 全旅連団体補償制度

AIG損保は旅館・ホテルに関わるさまざまなリスク
に対する補償をご提供します

労災上乗せプラン/企業財産プラン/個人情報漏えいプラン/マネジメントリスクプロテクションなど



お問合せ先:AIG損害保険株式会社
ビジネスパートナーシップ担当『全旅連団体補償制度係』
TEL:03-6848-8835
受付時間:午前9時~午後5時まで(土・日・祝日・年末年始を除く)

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「自助の精神」

「継続は力なり」と強烈に厳しかった小学校時代の恩師が好きだった言葉「天は自ら助くる者を助く」をかみしめることが多い日々が続く。国や自治体などあたりまえの環境に信頼感が持たなくなっている今、自助努力の大切さを痛感する毎日だ。

ここのところ仕事柄いろいろな業種の方からの相談が多い。

「歯科医師」裕福な家庭に育つインド人留学生との共同でアーユルヴェーダを本格的にビジネス展開したい。外務省ルートを紹介するなど協力できるのではないかと思う。「放課後デイサービスを展開する社長」新たな方向性を模索中。「障害を持った方の短期入所施設」を提案。近々、現地視察の予定。「地方主要都市のビジネスホテルオーナー」近隣に大手ビジネスホテル建設計画が複数。飲食特化型と状況に応じたレジデンスへの業態変更を模索中。各地に自助努力をいとわない人たちが存在するなか、東京中心部でもそんな人に出会う。

緊急事態宣言の真つただ中、昼飲み酒場を運営する店長「罰金は言われれば払います。でも、戦後の象徴の一つである憲法。それに違反する可能性のある強制はいかなものか」と自助努力の道を進む彼を応援したくなる。

閑話休題。身近なところで自助と言えば補助金の活用。「事業再構築助成金」は中小事業者にとっては少々ハードルが高いなあと考えていた(とはいっても募集は続くが)。そんな中、観光庁に伺って聞いてきた。「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業」補助金が交付されるという。本稿がお手元に届くころ募集開始となっていると思う。ポイントは、5社以上の事業者が連名で申請。補助上限は1億円。露天風呂客室への改修、飲食店の個室化などにも適用されるなど、小型観光地でも充分申請可能な内容となっている。というか、小型観光地の共創にはもってこいではないだろうか。

詳しくは コールセンター(03-6633-3835)
webサイト <https://www.kizonkanko.net>

自助の精神を見失った日本人にはなりたくない。

質問・相談は
sero-1117@giga.ocn.ne.jp 携帯(090-3322-7208)
または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。



since 2002

リゾートホテル・旅館向け
人材派遣/人材紹介サービス

株式会社ダイブ
東京都新宿区新宿2-8-1 10F
03-5657-3030
<https://dive.design/>



新型

コロナウイルス感染症 400日間の闘い

全旅連ウィズコロナ調査研究会では、「新型コロナウイルス感染症との400日間の闘い」の冊子を作成して、令和2年度における新型コロナウイルスに関係する主な出来事、全旅連が行った要望、国の支援策など14か月間の活動や、令和2年度に実施した5回のアンケートをまとめました。このアンケートでは、経営状況



や金融面の状況を調査だけでなく、自由回答にて組合員皆様から多くの意見や考えが寄せられました。

これら意見は下に掲載している「観光系メディア主催座談会～ホテル・旅館の生き残りをかけた戦いに必要なものは何か?～」にまとめて同冊子にも掲載してあります。

この冊子は、全旅連公式HP「宿ネット」の組合員専用ページの「全旅連からのお知らせ」からPDF版が閲覧可能です。

全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
全旅連からのお知らせ

URL: <http://www.yadonet.ne.jp/info/member/index.html>



全旅連協定商社会名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 竹中理恵	TEL 03-5789-6354 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町81-7 ホテル旅館事業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	(株) リクルート	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 早川唯克	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 エリアマネージャー 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-28-13 池袋西口共同ビル8階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 旅行業営業部 営業第一課 副主任 佐々木可菜	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIG損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 大平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 国内営業部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システムTLーリンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階 システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル15階 Web販売部 戦略担当部長 伊藤 清	TEL 03-5796-5666 FAX 03-5796-5986
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー 予約統括本部 営業本部 トラベル営業部 森 浩一	TEL 03-6898-3466 FAX 03-6685-0080
	(株) ネクシーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調などの省エネ商材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 営業部 若島直人	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株) Ctrip International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋2-4-9 戎橋ビル9階 ホテル事業部 統括部長 有田壮志	TEL 06-6210-2367 FAX 06-6210-2369
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 杉本貴一	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTAくちこみ一括管理「くちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールsteam チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448
	(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス)のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340
	(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置と省エネシステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602
大建工業(株)	機械すきと紙材の畳	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 畳材部 得永昭弘	TEL 03-6271-7791 FAX 03-5296-4064	
HRソリューションズ(株)	求人情報掲載サイト「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 企画統括室 藤本英樹	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864	
(株) ダイブ	旅館・ホテル向け人材サービス「リゾートバイトダイブ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-1 新宿セブンビル10F 取締役 山本拓嗣	TEL 03-6311-9833 FAX 03-5656-9459	
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601